

令和2年11月4日

守谷市議会
議長 高橋 典久 様

報告者 小 菅 勝彦
海老原 博幸
田 中 啓一

議会報告会報告書

開催日時 : 令和2年10月4日(日) 13:30～16:00
開催場所 : 守谷市役所1F大会議室
出席議員 : 議長 高橋典久, 副議長 高梨恭子, 小菅勝彦, 海老原博幸, 首藤太亮, 田中啓一,
山本広行, 渡辺大士, 砂川誠, 神宮栄二, 堤茂信, 高梨隆, 渡辺秀一, 長谷川信市,
青木公達, 山田美枝子, 寺田文彦, 山崎裕子, 伯耆田富夫, 梅木伸治, (20名)
一般参加者: 5名
司会進行 : 砂川 誠

【会議の流れ】

1. 開会
2. 議長挨拶(議会報告会参加への歓迎と感謝及び近況報告を述べる)
3. 出席議員の自己紹介(各委員会ごとに簡単な自己紹介)
4. 第1部 議会報告会(各委員会からの報告及び参加者からの質疑応答)
5. 第2部 意見交換会(各委員会に分かれて開催)
6. 閉会

【第1部内容】

《決算予算特別委員会 報告者:渡辺大士委員長》

報告概要:①令和元年度の決算内容を前年度と比較しながらの説明

②今年度事業評価制度を休止した理由の説明

[質問1] 今年度コロナ対策で色々な政策で税金が使われているが、来年増税にならないか?

[答弁1] 増税の予定はありません

[質問2] 守谷市は収益事業を行っているのか?

[答弁 2] 上下水道事業のような公共事業以外は基本的にない。

守谷ビールの販売はグリーンインフラの一環の事業で収益性を追求したものではない

《総務教育常任委員会 報告者:長谷川信市委員長》

報告概要 : ①総務部所管及び教育委員会所管事業の重点事業の説明

②新型コロナウイルス感染症に対する事業の説明

[質問 1] 北園交差点で松並方面からの黒内小学校に登校する児童が増加し、国道294号線を横断する際の事故発生の危険性を感じているが対策はないのか？

[答弁 1] 9月の一般質問で田中議員がまさに登校時の北園交差点の危険性を市側に指摘しています。学校・PTA・地域町内会及び小川県会議員とも連携をとって歩道橋設置に向けた話し合いを開始したところだ。

[質問 2] 今回議会報告会への一般参加者が5名しかいない。各議員が後援会等に声掛けて一人ずつ連れてくれば20名になる。待ちの姿勢でなく各議員が地域の集まりに出向くなど攻めの姿勢の情報交換が必要なのではないか？

[答弁 2] 出前懇談会などの仕組みがあるが、別途議長等と相談して検討したい

《都市経済常任委員会 報告者:渡辺秀一委員長》

報告概要 : 昨年度の台風19号の被害状況と改善点及びその対応についての説明

[質問 1] 避難所閉鎖の連絡が緊急避難情報であった。受け手側は危機感持って情報を待っているのに避難所閉鎖等の緊急性を要しない内容については連絡方法を検討してほしい

[答弁 1] 市側に状況確認する

[質問 2] 防災についての連絡手段について防災無線から防災ラジオという話を聞いていたが、その後どうなっているのか？

[答弁 2] 現在は『もりんふお』を災害時の主要な情報伝達手段と位置付け、『もりんふお』の強化の方向で進んでいる。

[質問 3] コロナウイルス感染症対策として避難所の収容数の見直し等は検討されているのか？

[答弁 3] 交通防災課で検討中です。

[質問 4] 阪神淡路大震災時ボランティアで現場を経験した。その際神戸市と兵庫県の情報伝達に問題があったと思っているのだが、守谷市と茨城県の関係性はどうなっていますか？

[答弁 4] 特に連絡のやりとりで支障がでる関係性ではないと考えてる。

[質問 5] 簡易トイレを市主導で各家庭に安く購入できるように働きかけてほしい

[答弁 5] 検討させてもらう

[質問 6] 空家の樹木が手入れされない状況で台風等の影響で電線に接触し一帯の停電になる可能性があるるので対応を検討してほしい

[答弁 6] 市側と別途検討を進めたい

《保健福祉常任委員会 報告者: 寺田文彦委員長》

報告概要 避難行動要支援者に対する市の取組みについての説明

[質問 1] 資料の避難時の日付が違ってないか？

[答弁 1] 市側の資料をもとに報告資料を作っているが改めて確認させて頂く。

【第 2 部内容】

《総務教育》

[質問 1] 過去に他市で学校に寄付をした経験があり、近年守谷でもある小学校に寄付をしたが、対応に違和感を感じた。

学校への寄付行為について学校側の対応のしかた及び寄付者が多くなるように寄付行為を公開してほしい。

[答弁 1] 教育委員会に寄付行為についての手続きについて確認する

[質問 2] 都市計画の段階で北園交差点を通行する児童数が増加するのは分かっていたはずだ。本来松並エリアは守谷小学校にいかせるべきではないか。

今後はシャトルバスでの通学等も検討しないといけないのではないか？

[答弁 2] 今後は新守谷の開発には今回の松並の反省を生かしたい。

[質問 3] 今後は人口が減っていくので、空家対策をどのようにしていくのか？

[答弁 3] 行政としては木の伐採等の対応はしているが限界がある

[質問 4] 電車とバスの接続が悪くて困っている。交通機関と行政が連動して改善していくべきではないか？

[答弁 4] 鉄道・バス・行政の三者で協議を行うべきであり、利用者も会議に参加できるのが理想である。

[質問 5] 出前懇談会は市民目線ではない。市民が集まっている場に自ら出向くべきである。

[答弁 5] 議長等と別途検討させて頂く。

《都市経済》

[質問 1] コロナ禍の影響による乗客数の減少が影響しているのだと思うが、関鉄バスの最終バス出発時間が 2 時間早まっている。

コロナ禍が終われば元に戻るのか？関鉄側に確認してほしい。

[答弁 1] 臨時的なのかどうか確認の必要がある。

[質問 2] 薬師台 5 丁目にはスーパーマーケットはもちろんコンビニさえない。みずき野地区ばかり対策しているがこちらも考えてほしい。

[答弁 2] みずき野の次は北守谷という認識はあり我々も気にしているが民間の出店については民間の判断による部分でありなかなか対応が難しい問題です。

[質問 3] 2030 年には人口が減ってくる。この 10 年のうちに守谷市の魅力を上げておかなければならないのではないか？

- [答弁 3] 令和4年に守谷市の総合計画の策定が行われる。今回議会でも次期総合計画にコミットできるように特別委員会を作ったので、今回のご意見も参考にさせて頂き総合計画に反映させたい。
- [質問 4] 避難所の収容人数の見直しを行っているとのことだが、進捗と公開方法について教えてほしい
- [答弁 4] 殆どの小学校が避難場所になっているが、場所によっては中学校が設定されていない所もある。昨年の台風19号の経験値から今の避難所では計画の半分程度しか収容できないと思われる。親戚、友人、車中など分散して避難しないと足りないのは明確である。
- [質問 5] 鬼怒川の樋管管理は市の職員が現地に行って水位を見て開け閉めしているのか？
- [答弁 5] 国土交通省の指示により操作していると思われる。
- [質問 6] 今年はコロナの影響で例年行っていた心肺措置講習会はやっていないのか？
- [答弁 6] 情報を持っていません。
- [要望] 阪神淡路大震災時のボランティア経験から茨城県と守谷市が仲良くなれないと事が運ばないことがある。チームワークよくやって頂きたい。

《保健福祉》

- [質問 1] 災害対策に関する情報が少ない。避難所の収容人数や避難所にどのような備品が用意されるのか市民が理解しやすい情報提供をお願いしたい。
- [答弁 1] 市側と検討させて頂く。
- [質問 2] 避難行動マニュアルがあれば教えてほしい
- [答弁 2] 守谷市のホームページに掲載されている。
(質問者に実際にホームページから入ってどこにあるか説明した)

以上